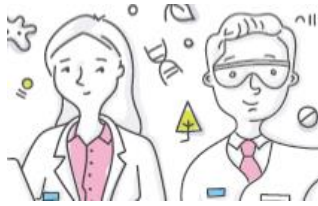


第1回、第2回、第3回バイオインダストリー奨励賞 受賞者の声



※（一財）バイオインダストリー協会 第3回バイオインダストリー大賞・奨励賞募集ポスターより抜粋

目次（各項目をクリックするとリンク先に移動します）

1. [受賞後のご活躍について（第1回受賞者のみ）](#)
2. [受賞者の声、受賞のご感想](#)
3. [同僚や上司、周囲の反響](#)
4. [今後応募を検討している方へのメッセージ](#)

[1. 受賞後のご活躍について（第1回受賞者のみ）](#)

- ・教授に就任した
- ・昇進した
- ・新たにファンドを複数獲得した
- ・共同研究を開始した
- ・受賞者同士で共同研究を開始した
- ・受賞研究内容に進展があった
- ・受賞前からの企業との共同研究を継続中

[2. 受賞者の声、ご感想](#)



- ・多くの方に研究を知っていただき、**いくつか共同研究の打診をいただいています。**
- ・**第1回目の大賞受賞者である本席先生がノーベル賞を受賞されたこと**で、奨励賞の重みをさらに強く感じる事となりました。
- ・**これから応用につなげていくにあたって、大きな自信**となりました。また、**企業の方々と議論**

を深めることで、**基礎研究から応用へジャンプするための有益な議論**ができました。
今回の受賞によって基礎と応用をなんとしてもつなぎたいという意識が強くなりました。

・多くの皆様からの激励を受け、より一層研究に対し真摯に取り組むことを決意いたしました。
また、**他の受賞者の皆様のご研究の姿勢や戦略なども大変参考になりました。**
この賞に恥じぬような研究を今後も進めていく所存です。

・授賞式では**同世代の異分野研究者と交流することができ、いろいろなアイデア**が浮かびました。

・一つでも二つでも良い研究の成果を世に発信できるよう、また**その中から少しでも社会還元できるような成果を生み出してゆきたい**という思いを改めて強くしました。

・奨励賞受賞者として、研究をさらに発展させていきたいと強く感じました。また、**審査員の先生方や他の受賞者の皆さんとお話することができ、今後の研究に対するモチベーション**が高まりました。

・実は今回の受賞内容の研究は、論文発表前、複数の雑誌から掲載を拒否されました。一方で、掲載してくれた科学誌のチーフエディター、および本奨励賞の審査員の先生方には本質的な部分をご理解いただいていたという実感がありました。**研究成果は、それが発表されたときにすべての人にすぐに理解されるわけではない、**ということはよく言われることではありますが、**必ず理解してくれる人はいる、**という自信を深められたことはよかったです。



3. 同僚や上司、周囲の反響

・**大賞をとられた本庶先生**もいらっしゃいましたので、**とても価値のある賞**だという認識を周囲の方々からしていただき、大きな反響をいただきました。もちろん、**BioJapan のような大きなイベントでの受賞**だったことも、高い評価につながったと思います。

・大学の HP にも取り上げていただき、他の先生からもお祝いの言葉を頂きました。

・多くの方々からお祝いのお言葉を頂きました。今回は賞の名前が変わった第一回目でしたが、これまでの流れを汲み、**非常に注目度の高い、権威ある賞**であることを実感致しました。

・**特に産業界の方に広く受賞を知っていただき**、お祝いのお言葉をいただくことができました。

・製薬企業の方々から多々お祝いのご連絡を頂くことができました。

・研究室の所属学生のエンカレッジになりました。

・**研究担当理事**などから注目され、**研究活動をアピール**することができました。

・**所属先機関にとっても一つの重要な成果**として受け止めていただき、上司からもお祝いの言葉をいただきました。また内閣府や経済産業省、NEDO などの方々からお祝いのご連絡をいただいたり、民間企業や大学の関係者の方々からもメッセージをいただき、大変嬉しく思いました。

4. 今後応募を検討している方へのメッセージ



・応用出口への道筋がはっきりと見えている基礎研究をやっている方はもちろんのことですが、本当に役に立つ応用は、しっかりとした基礎研究があつてこそだと思います。これまで応用出口をあまり意識されなかった方、道筋がまだぼんやりしている方も、**応募することで、どのよう**
に応用につなげるのか真剣に考えるいい機会にもなりますので、積極的に応募していただけるといいと思います。

・私はバイオインダストリーに直接関係する研究というよりは主に基礎研究を行っていますが、**審査員の先生方には応用展開に向けたポテンシャルを評価して頂いた**と考えています。現段階において応用研究を行っていない方も、今後の展開として可能性が考えられるのであればトライしてみてもはいかがでしょうか。

・この度の受賞では、これまで行ってきた研究の価値を評価して頂いたという喜びも大きいのですが、**受賞により研究内容を多様な分野の方々**に認知して頂き、**様々な切り口からのご助言**を頂くことで、**研究の新たな展開を見出す契機**となったことが大きな成果だと考えています。

・産官学や実用性の高い研究を行っている方はもちろんですが、**全く成果は得られていないが是非そのような方面で研究を展開したいと考えられている方も応募をおすすめします。**短・中・長期の様々な視点で審査の方々には評価していただけるかと思います。

・**「想い」をもって「行動」すれば、必ず「出会い」があります。**異分野融合が次世代のバイオインダストリーを切り拓くカギになると確信していますので、研究室を飛び出していろいろなことに是非チャレンジしましょう！

・特定の学会や財団が主催する学術賞とは異なり、バイオインダストリーに関わる国内外の様々な研究機関、**特に民間企業の皆様に自身の取り組みについて知っていただく機会**が得られます。**共同研究の機会**をお探しの方はもちろん、**自身の研究について産業界の視点からの評価を聞きたい**と思っておられる方にも応募をお勧めしたいです。

・**とても知名度の高い賞**ですので、是非積極的に応募してください。

・BioJapan という大きな会での研究紹介もあり、**広く研究を知っていただく良い機会**になると思います。

・**産業的に価値のある成果を正当に評価していただける賞**だと思います。

・自分は関係ないと思わずに**これからインダストリーに応用していこうという心構え**で応募していただけるとよいのではないかと思います。

・**産官学の3者に広く研究を知っていただく非常に良い機会**だと思います。是非とも応募を検討することをお勧めします。

・本賞に応募することで、**これまでの自分の研究を客観的に評価して頂ける**という又とない機会を得られると考えています。また、受賞することで、これまであまり接する機会が無かった分野の研究者と出会うことができ、**研究の裾野を広げる良い契機**になると思います。どうぞ自分には無理だと思わずに、ぜひ応募してみてください。

・バイオインダストリー奨励賞をいただけるということは、**基礎科学研究だけでなく、社会への貢献に関する発展性も評価されての受賞**だと考えております。ご自身の研究を大きく発展させる意味でも、ぜひ挑戦してみたいはいかがでしょうか。

・諦めずに応募することが大切だと思います。

・私は**2度目の挑戦で採択されました。**2度目は**インパクトのある論文が採択**され、採択に繋

がったように思います。何度でもチャレンジしてみてもと思います。

・賞そのものに対する価値もちろんありますが、**関連選考委員の先生や他の受賞者の方と交流できる**ことにも大きな価値がある賞だと感じました。(表彰式後の受賞者・選考委員の懇親会にて)

・受賞できれば、大きな励みになるのはもちろんのこと、**受賞イベントなどに関連し、偉大な諸先輩方に出会う機会**もいただき、今後の研究活動の推進に向けておおきな力になるかと思えます。仮に受賞できなかったとしても、自分自身の研究を改めて認識し、見つめなおす良い機会にもなりますし、ぜひ応募をおすすめいたします。

(一財) バイオインダストリー協会
広報部 大賞・奨励賞事務局



バイオインダストリー奨励賞
Bioindustry Research Award